

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	TDK 庄内株式会社
実習期間	令和元年 8 月 1 9 日 ～ 令和元年 8 月 2 3 日
学生氏名	熊谷理子
実習プログラム	◎ 1 ～ 4 日目 ・ TDK 庄内の経理について理解する ・ 経理の業務を体験（棚卸に同行、印章管理、経費管理など） ◎ 5 日目 ・ 総務について理解する ・ 総務の業務を体験（お客様へのお茶だし、派遣社員のファイル作りなど）
学び・気づき (300 字程度)	今回の実習で、TDK 庄内の経理と総務について知ることができた。 まず経理は、数値から将来を分析し、経営資源(ヒト、モノ、カネ、ジョウホウ)から次の資本をうむ、そして継続可能な企業をつくっていくという重要な役割も経理にはあることが分かった。それ以外にも、製造の人や営業をする人たちに対してアドバイスをし、売上をのばす手伝いをしていることを知り、数値で製造や営業の人の目標を設定する役割もあるのだと感じた。 総務では、人事と総務の業務を行っていて、来客対応やセキュリティ管理だけでなく、人材育成や職場環境の管理も行っていることが分かった。最近のパワハラやセクハラが問題になっていたり、コンプライアンスや企業倫理が重要視されたりしているので、従業員に対する教育もしていることが分かった。それに伴い、積極的に従業員とコミュニケーションを取って、従業員の精神状態も気にかけている姿が印象的だった。
今後に向けた 抱負 (200 字程度)	今後の大学生活で、製造業の会計の知識を深めたいと感じた。実習で経理の業務を経験したが、まだ知識が足りないことを実感したので、今まで勉強してきた簿記や会計学の復習を含め、管理会計や財務諸表分析の知識をつけたいと思った。 また、経理や総務でも製造の人と積極的にコミュニケーションを取ることは大事だということを感じたので、気軽にコミュニケーションを取ることができるようになりたいと思った。ゼミや授業のグループワークなどでも積極的にコミュニケーションを取っていきたいと感じた。

インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)	経理と総務での実習で、職場の雰囲気の良さを感じた。経理では、作業中は会話をする場面があまりなかったが、私が作業の時に分からないことがあるとすぐに教えてくださったり、私だけでなく従業員の方同士でも困っている人がいたら助け合っているところを見てとても働きやすい環境だと感じた。総務では、明るく楽しい雰囲気で出迎えてくださり、1日だけの実習でも親しみやすい環境だった。また、ロッカールームなどで直接関わっていない製造部の方々も明るく挨拶を返してくださったので、とても雰囲気のいい職場なのだと思います。
写真 (1~3点)	